PHS（WX330J-Z E）の便利な使い方

20210325版

①学内へ電話をかける

※内線発信は、学内でご利用のみ可能です。
(学外では利用いただけません。)

学内から　「内線番号」 [通話]

※内線間であれば内線番号が通知・表示されます。
外線着信時（ダイヤルイン）の発信元番号は学内にいる時のみ表示されます。

②学外へ電話をかける

「0」を追加する必要はありません

※「0」で始まる 10 桁の番号である場合、自動的に頭に「0」をつけてくれます。

③他の電話を代理応答する (PickUP)

[・・] 又は [1あ] [3さDEF] [通話]　※PickUp できない場合はお問い合わせください。

④通話を保留する（フッキング）

[保留▲文字] 通話に戻す [保留▲文字] 又は [通話]

⑤通話中の電話を他者に転送する

[保留▲文字]「転送先番号」
- 他者が応答した場合 ―― [PWR]
- 自分に通話を戻したい場合 ―― [保留▲文字] 又は [通話]
  - ・転送先が留守電
  - ・目的の人ではない人が応答

⑥三者通話をする

通話中 [保留▲文字]「三人目番号」[保留▲文字] ――通話から抜ける場合 [PWR]

⑦「話し中」通話終了後自動的に電話をかける（キャンプオン）

「話し中」[保留▲文字] [＊・゜] [＊・゜]「ピー」という音を確認後、[PWR]

⑧不在転送

※自分の電話の音がならずに他の内線電話に転送します。
※解除を忘れると電話の音がならないため気がつきませんのでご注意ください。
※外線に転送するには、転送先番号の前に 0 を付加します（0 発信）。

転送設定	[1あ] [4たGHI] [通話]「プップップッ」という音を確認後、[PWR] 転送先の「電話番号」をダイヤル、「プーッ」という音を確認後、 ※転送設定が正しくできるか確認してください。
解除設定	[1あ] [5なJKL] [通話]「プーッ」という音を確認後、[PWR] ※解除設定が正しくできるか確認してください。

⑨不応答転送

※自分の電話の音が 20 秒間鳴り、応答しないと他の内線電話に転送します。
※外線に転送するには、転送先番号の前に 0 を付加します（0 発信）。

転送設定	[1あ] [1あ] [通話]「プップップッ」という音を確認後、 転送先の「電話番号」をダイヤル [PWR] 「プーッ」という音を確認後、 ※転送設定が正しくできるか確認してください。
解除設定	[1あ] [2かABC] [通話]「プーッ」という音を確認後、[PWR] ※解除設定が正しくできるか確認してください。

⑩電話帳の更新方法

事務支援端末と PHS を「MicroUSB ケーブル」で接続

【スタートメニュー」「すべてのプログラム」「ユーティリティ」「内線 PHS 電話帳登録アプリ」を選ぶ

アプリ起動後、[PHS端末に接続]「お待ち下さい」[PHS端末へ送信]

※800 件を超えるデータのため、電話帳データ転送には数分掛かります。

データ転送後、アプリを終了 [終了]

「MicroUSB ケーブル」から PHS を取り外す

注）個人の電話帳は「グループ１」に保存してください。

⑪着信転送サービス

「PHS の番号」にかかってきた電話を転送するサービスです。
電源OFF時や圏外時に指定された電話番号に転送します。
呼出不在時による着信転送サービスは、設定した呼出回数内で応答しない場合にも転送します。

[1あ] [4たGHI] [3さDEF] [通話] 各種設定変更のセンターに電話をかける

ガイダンスに従う

[2かABC] 着信転送の設定変更
- [1あ] サービスの起動
- [3さDEF] サービスの停止
- [5なJKL] 転送電話番号の設定変更
- [7まPQRS] 転送電話番号の確認
- [9らWXYZ] 呼出不在による着信転送サービスの設定変更
  - [□わ] 呼出不在時による着信転送サービスの停止
  - [1あ]～[1あ][5なJKL] 呼出回数の設定

●お問合せ先

goiken@sic.shibaura-it.ac.jp

FAX 受信

●UMS-FAX（教員のみ）	内線（PHS）番号＋1が FAX 番号（例：9000 ＋ 1 ＝ 9001） FAX ダイヤルイン番号：03-5859-9001（例） UMS-FAX 番号に FAX が受信されると 「UMS FaxMail#(FROM 00000)」というタイトルのメールが届く FAX の内容は tiff ファイルとして添付される

オフィスモードと公衆モード

①オフィスモードと 公衆モードの使い分け	・オフィスモードに設定をお願いいたします。 2021年1月末をもって、公衆モードは終了いたしました。		
②モード切替	長押し「オフィスモード」 長押し「公衆モード」	オフィスモード	公衆モード
③相手に通知される番号	学内にかけた場合	内線番号が通知される 例 9000	
	学外にかけた場合	ダイヤルイン番号または 代表番号が通知される 例　0358599000	

PHS のセキュリティ

●学外へ PHS を持出す場合ダイヤルロックパスワードを掛ける　※盗難・紛失した場合に不正使用を防ぎます。

まず暗証番号を設定

1. 待受け画面で [My] [9 WXYZ] [2 ABC]
2. 現在のパスワードを入れる
（初期設定は「0000」）
3. 新しい暗証番号を入力してください
「********」[決定]
4. もう一度新しい暗証番号を入力して
ください「********」[決定]

キーロック起動

1. 待受け画面で [My] [9 WXYZ] [1 あ.@]
2. [1 あ.@]（キーロック起動）
3. 暗証番号を入力してください
「1）で入力した暗証番号」
4. [決定] [1 あ.@]（ON）
※キーロックを解除する場合は [2 かABC]（OFF）

ダイヤルロック

1. 右側面のサイドロックボタン を
長押しする
画面左上に [D] 表示される

※サイドロックボタンでダイヤル
ロックを掛けていない状態では
キーロックが作動しません。
ご注意ください。

盗難・紛失した場合には

PHS を盗難・紛失された場合、豊洲防災センターに直ちにご連絡下さい。
不正使用の防止のため、「リモートロック」を実施します。

●防災センター：03-5859-7280（24 時間 /365 日対応）